

枝小だより

R 3.9.27発行 No.7

本校の教育目標「ひとつ」

ひらく～自ら学びを切り拓く～
つながる～知恵と力を合わせる～
ととのえる～自立の力を高める～
2020年3月制定

人はなぜ学ぶのか～NRTの結果に危機感あり～

校長 青山 天生

■ NRTの算数 検査結果：5段階評定 5・4・3・**2**・**1** (R3.5.27実施 2～5年対象)
⇒ 2と1が全体に占める割合47%

令和3年度も残り半年となりました。学校の使命は、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期しつつ、コロナ禍をexcuse(言い訳)にせず、子どもたちの将来に必要な資質・能力を身に付けさせていくことに変わりありません。本校においても、学び漏れのないよう時間割を適切に作成し、教科書の内容を確実に習得させる授業改善をはじめ、チャレンジタイムの活用、ご家庭との連携を図った生活リズム調査、家庭学習がんばり週間等の取組を進めています。そして、次の学年、さらに中学校へバトンを渡すことが私たち枝小教職員の大きな責務です。主人公となる子ども自身には、分からないこと・できないことを積み残しせず、ねばり強く解決していくことを求めています。

10月には大きな行事も予定していますが、何のために取り組んでいるのか、目的と手段を取り違えてはいけませんし、行事があるからと言って日常の学びや生活をおろそかにはできません。行事があるからこそ、凡事徹底を大切にしていきたいと思います。



9月の朝、校門前で、ある子どもから次のような質問を受けました。

「今日も6時間授業です。どうして勉強をしなければならないのですか？」

この問いに直面しているということは、誠実に学習に取り組んでいる証であり、とても素晴らしいと思いました。

私がこれまでに会った子ども達に伝えてきた答えです。

「一生学び続ける中で、自分自身が納得する理由を見付けてほしい。」

吉田松陰の言葉に響く人もいれば、ドラゴン桜の桜木先生のメッセージにやる気スイッチが入る人もいます。学校を卒業した後、社会に出てから学ぶ意義に気付く人もいるでしょう。机の上で学ぶこともあれば、「われ以外みなわが師」という金言のごとく家族や友達から学ぶこともあります。

「学ぶ意味を見付けるためにも、学びを捨てては絶対にダメ！」

私のかつての教え子(中学3年生)が、進路の学習「人はなぜ学ぶのか」の問いに対して書いた答えを紹介します。ご家庭でも話題にいただければ幸いです。

- 夢を叶えるため
- 幸せになるため
- 自分を磨くため
- 楽しいから
- 自分の力で生きるため(自立)
- 家族を養うため
- 資格など何かを手に入れるため
- 日本や世界のことを知り、自分の役割を知るため
- 世の中に自分という存在が必要なことを確認するため
- 勉強しておけば、夢が見つかった時に後悔しないから
- 自分探しのため(人生は自分探しの旅だと聞いたことがある)
- 一度きりの人生を楽しむため
- 権力者にだまされないため



など

*大人になったら、正解のない問題に立ち向かい解決するため(⇒青山加筆)

後期児童会役員 決定! 10行事予定

会長 畠山 杏奈さん(6年)

副会長 田村 愛夢さん(6年)
佐藤 徠さん(6年)
池田 梓さん(5年)

書記 仲沢 葵さん(5年)
廣江 愛衣さん(5年)
廣田達史郎さん(4年)
水尾 珠唯さん(4年)

9月6日に認証式が行われ、後期児童会役員の一一人に「認証書」が手渡されました。

新しいメンバーで来年の3月まで活動することになりますが、8人の力を合わせ、しっかりと活動してくれることを期待しています。



がんばれ! 新役員のみんな!

- 5日 PTA三役会
- 8日 新1年生就学時健診のため午前授業
- 11日 家庭学習頑張り週間
- 15日 委員会活動

17日 学芸会



- アウトメディアデー
- 18日 振替休業日
- 20日 6年修学旅行
- 21日 6年修学旅行
- 22日 6年生回復日

27日 感染症まん延防止のため、小中音楽の集いは中止となりました。

29日 委員会活動

*なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、変更することがあります。